



令和3年8月18日

東京都知事

小池百合子様

東京都市長会

会長 石阪丈



新型コロナウイルス感染急拡大から市民を守るための緊急要望

平素から多摩26市の行財政運営について、格別のご配慮を賜り厚く御礼申し上げます。あわせて、新型コロナウイルス感染症対策に東京都が全庁を挙げて取り組んでいることに感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染急拡大に対し、各市においては、ワクチン接種促進のための体制を整備したものの、ワクチン供給量の不足などにより、接種計画に大幅な遅れが生じております。さらには、自宅療養者が急増するなど、市民の生命が脅かされる状況となっております。

この難局を乗り越えるべく、一刻も早く感染症を抑え込むためには、広域自治体である東京都と地域の実情に精通している市が緊密に連携していくことが必要不可欠です。

ついては、下記の点について緊急に要望をいたしますので、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 市町村に対するワクチンの適正な供給

- (1) 各市に対するワクチン供給量について、都が市区町村間における接種の進捗に大きな差が生じることのないよう調整を適切に実施したうえで、今後も都の大規模接種会場分のワクチンを可能な限り市町村へ融通すること。
- (2) 若年層の感染者を減少させるためには、ワクチン接種を促進させることが効果的であることから、国に対して東京都分のワクチン供給量の増加を働きかけること。

2 自宅療養者など市民を守る仕組みの構築

- (1) 感染者の激増に対応するため、仮設を含めた宿泊療養施設の更なる拡充や、地域医師会と連携の下、都施設を活用した臨時の医療提供施設の開設を速やかに行うこと。あわせて、抗体カクテル療法等の医療提供を行える体制を整備、拡充すること。
- (2) 自宅療養者にきめ細やかな対応ができる体制を整備するため、早期に保健所・発熱相談センター・自宅療養者フォローアップセンターに対して、人員を増援するとともに、各市の求めに応じ、必要な情報を迅速に提供できる体制を確立すること。また、自宅療養者に対して、パルスオキシメータや酸素濃縮器等の配付をするほか、ICT機器を活用した健康管理体制を構築すること。
- (3) 感染者の家族に、介護・養育を要する方がいる場合、家族内での対応が難しくなることから、適切な支援策を講じること。